

四技能について

中教審の答申の中で「大学の入学者選抜における英語の四技能」がクローズアップされました。この四技能とは、「読む」「聞く」「話す」「書く」です。「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」において、四技能を総合的に評価する問題の出題が決まりました。

この四技能は英語だけでなく、国語もその他の教科でも重要です。「読む」「聞く」は理解する活動です。「話す」「書く」は表現する活動です。学習はこれらの活動で行われます。

日々の学習は教科書等の文章を読んで理解することから始まります。文章を読む時は、つばを押さえるた

めにマーカーで印をつける習慣をつけましょう。

授業では先生の説明を聴き、他の生徒の朗読や発表に耳を傾け、自問自答し、理解し、感動し、確かめながら学習を深めます。大切なことを聴いたら必ずメモするよう心掛けましょう。

人前で話す時、事前準備が大切です。準備を万全に内容のある自分らしい話ができるようにしましょう。

一流のアスリートは練習や大会等の記録を残しています。勉強ができる人も同様です。学んで理解できたことを書き残すこと、次に自分で気づいたこと、調べたことを書き留めることです。新たな発見をすることもあります。最後に、四技能を日々の授業等でも意識的に深めていきましよう。

○語彙力チェック

- ① 「肝心」はどういう意味か。
A 大切なこと B 苦しいこと C 美味なこと
- ② 「陥穽」の意味は次のどれか。
A 入り口 B 落とし穴 C 洞穴
- ③ 「間然するところがない」の「間然する」の意味は次のどれか。
A 空間を広げる B 欠点を非難する C 疑問点を指摘する
- ④ 「肝胆相照らす」の「肝胆」の意味は次のどれか。
A 苦悩 B 秘密 C まごころ
- ⑤ 「含蓄」とは何を含みたくわえているか。 A 深い意味や味わい B 新しい問題点 C 普遍的な価値
- ⑥ 「艱難」の読みとして正しいのは次のどれか。
A こんなん B かんなん C たんなん
- ⑦ 「管鮑の交わり」の「管鮑」とは何のことか。
A 職業 B 管位 C 人名

(解答) ① A ② B ③ B ④ C ⑤ A

⑥ B ⑦ C